



ホームページ拝見して、「仕様がなくても」と書いてあったのをすごくおぼえていて、本当に仕様がなかつたので、これ見て相談乗っていただけるのかな、と

株式会社 東京テクノロジーリサーチ(仮名)は、業務用アプリケーションから組み込みシステム、ハードウェア開発まで、専門的な案件を中心に受託開発をおこなっている。今回、ハードウェア開発をきもと特急電子設計に委託した経緯について、伺った。

※ お客様のご希望により、仮名となっています。また、事業内容等の詳細は伏せさせていただいている。ご了承ください。

---- ハードウェアの外注を考えられたのは、いつ頃でしょうか。

- もともと、ウチの会社にもハードウェアの部門というのがありますて、試作品を中心に受託はさせてもらっていました。
- しかし、時代の流れもございまして、ソフトウェア中心になり、ハードウェアのエンジニアというがソフトウェアに転向するようになってきたんですね。
- そのため、以前のお付き合い先から、ハードウェアの引き合いをいただいても、対応できなくなってきたというのが実状としてございました。
- 大事なお客様を逃したくないので、外部の業者様にお願いしたいなと思っていた所に、木元さんの存在があったと、そういう感じでしょうか。

---- きもと特急電子設計を、いつ、どこで知りましたか。

- 展示会で出展されていた時に、名刺交換をさせていただいたのがきっかけだとおぼえています。
- 名刺交換してから1年くらいは何もなくて、名刺交換ただけだったんですけど、たまたまお客様からの引き合いがあって、社内のリソース(対応できるエンジニア)が空いてなかったんですね。
- どうしようかなというときに名刺を整理していたら、木元さんの名前が出てきて、それでホームページを見て、これはお願いできそうだなということでお電話をしたのが、仕事上のお付き合い(の始まり)かなと思っています。

---- そのときの第一印象はいかがでしたか。

- だいぶ前なので、あまりおぼえてはいないんですけども、親身になってすごく相談はしていただいたんだなというのは印象に残っていますね。
- クライアント様も「仕様がきっちり固まっていてこういう設計で作ってください」というオーダーではなくて、「こういったものを作りたいんだけど、考えてよ」という感じでした。
- 納期は短いよ、お金は安いよ、っていうないいづくしのお話だったので(笑)、そこを本当に見捨てずに親身になって助けていただいたというのは、今でも感謝しています。

---- ありがとうございます。きもと特急電子設計以外に、検討したサービスとかはありますか。

- いえ、(その時は案件そのものを)断っていたかも知れませんね。
- いまだに、木元さんに断られたときのセカンドソースみたいなものは見つけられてないです。

---- なぜ、きもと特急電子設計を選んだのでしょうか。

- まずホームページ拝見して、「仕様がなくても」と書いてあったのをすごくおぼえていて、本当に仕様がなかったので、これ見て相談乗っていただけるのかな、というのはすごく思いましたね。
 - あと、我々受託開発の営業職の立場ですとお客様のご要望とエンジニアの主張との板挟みになる事がよくあるのですが、そこを柔軟に、時には無理難題をご対応頂けた事はとてもありがとうございました。
 - わかりやすい言い方で言うと変動対応力みたいなところですよね。すごくすばらしいなと思っています。
 - あとは、こちらがお願いしたものだけを作るのではなくて、新しい提案をしてくださるというところですね。そこは非常によいと思っています。
 - 我々だけではわからなかったり、知らないような技術のことであったり、技術要素だけではなく使い方提案とか、改善提案みたいなところですね。
 - 知恵をしぼって出していただいているところは、ほかにはないところかなと思っています。
- きもと特急電子設計の良いところ、悪いところはいかがでしょうか。

- 良いところはさっきから申し上げているので、言ることは特にないのかなと思っています。
- 悪いところというか悪かったところとしては、以前、(Windowsの)パソコンとかスマホとか(木元が持つ)なくて、オフィスのデータが扱えないとか、そのときは一手間あるなと思っています。
- あと、ウチも共通してダメなところなんんですけど、見てくれの良いものが得意じゃないですね。

お客様のご要望とエンジニアの主張との板挟みになる事がよくあるのですが、そこを柔軟に、時には無理難題をご対応頂けた

----- 今後の期待とか要望があれば。

- 今まで小さいお仕事ばかりお願いしていたので、我々の方でも努力して大きなお仕事でタッグを組ませていただければなと思っております。
- 期待することとしては、基本的にはハードウェアの開発のプロフェッショナルだと認識してるんですけど、ソフトウェアのところでも、もっとタッグを組めれば非常にありがたい。
- 割といま、ハードに付随するドライバであったり、簡単なプログラムみたいなところでご協力いただいている感じですけども、ソフトウェアの部分で(きもと特急電子設計が)何ができるのかというのは、実は知ってるようで知らなかつたりするので、そういうところも教えていただければと思います。

----- ありがとうございました。

**エンジニアがいなくて、計画遅れてませんか？
ベストな進め方を納得いくまで相談。100%返金
保証。外注が初めてでも安心のハードソフト開発。**

きもと特急電子設計 プロフィール



屋号	きもと特急電子設計
代表	木元 峰之（きもと みねゆき）
設立	2009年
従業員数	1人（代表1人でやっています）
住所	150-0002 東京都渋谷区渋谷3-5-16 渋谷3丁目スクエアビル2F (レンタルオフィスですので、アポを取ってからお越しください)
開発室	神奈川県横浜市 (普段はこちらで仕事をしています)
電話	0120-220-447 (打ち合わせ中など出られない場合は、留守電にメッセージをお願いします)
メール	kimoto@pa-i.jp
ホームページ	https://kex.jp/
扱える技術	回路(ハードウェア)設計: アナログ、デジタル、マイコン、電池など。 プリント基板: 設計、はんだ付けなど。 ソフトウェア開発・ファームウェア開発: アセンブラー、画面・タッチパネル設計、センサー制御、電源制御など。 無線モジュール選定・制御: WiFi、Bluetooth、TWE-Lite独自ファーム、FMCWなど。 通信プロトコル: TCP/IP、MIDI、有線プロトコル設計、無線プロトコル設計など。 サーバ設定: Linux、Dockerなど。 ウェブシステム開発: C言語、php、JavaScript、画像処理、3D座標計算、独自フレームワーク設計など。 スマートフォンアプリ開発: Android、NDKなど。 その他: PDF生成、データフォーマット変換、実験計画法など。 ※大事なのはお客様のゴールですので、AIといった手段に囚われず、適切な技術を組み合わせてご提案します。

進め方チェックサービス(無料)。 経験者の目で進め方をチェックしてほしいときに。無料です。
zoomやteamsの画面共有でしたら、ファイル送付は不要です。 固有名詞や機密部分は不要ですので消しておいてください。メールで「zoom相談希望」と候補日時をお送り下さい。